

アンケート調査 仕様

【個人】

1. 対象者： 大阪府民
2. 調査方法： インターネット調査
3. 回答者数： 2,000 人
4. アンケート割り付け：大阪府が示す割付数(表1)
5. アンケート期間

Ⅰ 第一回：6月15日(月)～26日(金)

Ⅰ 第二回：6月26日(金)～7月6日(月)

※第一回終了時時点で回答者数が 2,000 人を下回る場合は、アンケート期間を延長する。

表1：割付数

居住地域	性別	世代別					計
		20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上	
大阪市	男	62	57	51	44	86	300
	女	64	58	51	42	95	310
豊能	男	15	13	13	10	21	72
	女	14	14	13	11	25	77
三島	男	25	24	21	17	35	122
	女	24	24	21	18	39	126
北河内	男	25	24	22	18	41	130
	女	25	24	23	20	46	138
中河内	男	18	16	16	13	29	92
	女	18	16	16	14	33	97
南河内	男	14	11	11	10	22	68
	女	14	12	12	11	25	74
泉北	男	25	24	22	18	38	127
	女	25	25	23	20	44	137
泉南	男	13	11	11	9	19	63
	女	13	12	11	10	21	67
計		394	365	337	285	619	2,000

【企業】

1. 対象者： 大阪府に本社をおく企業
 - Ⅰ 大阪府が指定する企業を含む
2. 調査方法： 書面送付
3. 送付数： 500 社
 - Ⅰ 大企業(資本金 3 億以上従業員 300 名以上) 250 社
 - Ⅰ 中小企業 250 社
4. 企業選択方法
 - Ⅰ 大阪府提供リストより選択する
 - Ⅰ 本社所在地が大阪の企業を選択する
 - Ⅰ 業種間の偏りなく選択する
 - Ⅰ 同業種が多数ある場合、資本金の大きい会社を優先的に選択する
 - Ⅰ 親会社の意向に左右される子会社は極力避けて選択する
5. 発送日
 - Ⅰ 6 月 15 日(月)
6. 提出期限
 - Ⅰ 第一回提出期限:6 月 26 日(金)
 - Ⅰ 最終提出期限 :7 月 6 日(月)
7. あて先： 各社の総務部広報担当
8. その他： 回収率を上げるため、差出元及び返送先を大阪府とする。
アンケート送付用及び返送用封筒は大阪府のものを利用する。
第一回提出期限を目途に督促状を送付する。

■国際博覧会(万博)にかかるアンケート調査(案) ～府民 Web アンケート～

アンケート調査の目的

本調査は、府民のみなさまに過去から現在に至る国際博覧会(万博)に対する関心や期待、課題とともに、将来、国際博覧会(万博)が大阪で開催される場合、大阪にふさわしいテーマ等についてお伺いするものです。別紙(下記URL参照)の国際博覧会の概要をご一読頂き、本アンケートにご回答ください。

※ご回答頂いた内容は、調査結果の分析及び統計処理のみに利用し、その他の目的に利用することはありません。

国際博覧会の概要

[http://](http://.....)

アンケート調査内容

属性

性別	1. 男 2. 女
年齢	1. 15～29歳 2. 30～39歳 3. 40～49歳 4. 50～59歳 5. 60歳以上
居住地	1. 大阪市 = 大阪市 2. 豊能 = 箕面市、池田市、豊中市、能勢町、豊能町 3. 三島 = 吹田市、茨木市、摂津市、高槻市、島本町 4. 北河内 = 枚方市、交野市、四條畷市、大東市、寝屋川市、門真市、守口市 5. 中河内 = 東大阪市、八尾市、柏原市 6. 南河内 = 松原市、藤井寺市、羽曳野市、富田林市、河内長野市、大阪狭山市、太子町、河南町、千早赤阪村 7. 泉北 = 堺市、高石市、和泉市、泉大津市、忠岡町 8. 泉南 = 岸和田市、貝塚市、泉佐野市、田尻町、泉南町、阪南町、岬町、熊取町
職業	1. 会社員・会社役員 2. 自営業 3. 専門職 4. 公務員 5. 学生 6. 専業主婦・専業主夫 7. パート・アルバイト・フリーター 8. 無職・定年退職 9. その他

1. 過去の国内開催の国際博覧会について

1. 1970年に開催された「大阪万博」を訪れましたか	はい いいえ
2. 1990年に開催された「大阪園芸博(花博)」を訪れましたか	はい いいえ
3. 2005年に開催された「愛・地球博(愛知万博)」を訪れましたか	はい いいえ

2. 国際博覧会の開催意義について

1. 国際博覧会の意義やテーマが、1994年を境に大きく変わったことをご存知ですか (従来の博覧会は、人類の活動や科学的、技術的、経済的な進歩の「到達点」をみせる国威発揚型でした。一方、1994年のBIE(博覧会国際事務局)総会決議によって、それ以降に開催された博覧会は、地球規模の諸課題に対して世界に共通意識を普及させ、連帯して将来の展望を示す「出発点」となることを期待した理念提唱型に転換しています。)	はい いいえ
--	-----------

3. 国際博覧会について

1. 国際博覧会にどのようなイメージをお持ちですか(複数回答可)	海外への情報発信 最先端科学技術の披露 国際交流 地球規模の問題解決 時代遅れ わからない その他(自由回答:)
2. 国際博覧会開催にどのような効果を期待しますか(複数回答可)	科学技術の進展 経済の発展 インフラ整備 知名度向上 観光客の増加 特になし わからない その他(自由回答:)
3. 国際博覧会が成功するためには、どのような視点が重要と思います	地域特性を踏まえたテーマや理念の設定 パビリオンの展示内容や規模

<p>か(複数回答可)</p>	<p>会場立地や交通アクセス性 国内外へのプロモーション 官民協力体制 地元企業・住民の積極的参加 自然環境への配慮 わからない その他(自由回答:)</p>
<p>4. 国際博覧会の成功とは、どのような観点で評価されるのが望ましいと思いますか(複数回答可)</p>	<p>来場者数 観光客の増加 地元への経済効果 自然環境に配慮した跡地利用 少ない財政負担 採算性 わからない その他(自由回答:)</p>
<p>5. 10年から20年後を想定した場合、世界はどのような課題を抱えていると思いますか(複数回答可)</p>	<p>人口増による食糧問題への対応 環境破壊・気候変動への対応 急速な都市化への対応 エネルギー問題への対応 高齢化への対応・健康寿命の長寿命化 進展するインターネット技術の活用 教育普及 貧困とジェンダーなどの不平等 民族紛争 わからない その他(自由回答:)</p>

4. 国際博覧会が大阪で開催される場合について

<p>1. 問3-5の課題を踏まえて、どのようなテーマが、特に大阪にふさわしいと思いますか</p>	<p>地球環境 暮らしやすい都市のあり方 省エネルギーの実現と自然エネルギーの活用 健康長寿 IT技術の高度化 先端産業技術の集積 魅力ある歴史・文化</p>
---	---

	融合的・複合的な多文化共生 わからない その他(自由回答:)
2. どのような参加形態を望みますか (複数回答可)	一般観覧 開催前の企画・提案参加 市民参加型出展 開催期間中のボランティア参加 わからない その他(自由回答:)
3. 将来、大阪で国際博覧会が開催された場合、訪れてみたいですか	訪れたい やや訪れたい わからない あまり関心がない 訪れない

5. 自由意見(その他、大阪が持つポテンシャル、国際博覧会に期待すること、アイデアなど、ご意見・ご要望をご自由にお書きください)

(自由回答)

■国際博覧会(万博)にかかるアンケート調査(案) ～在阪企業アンケート～

アンケート調査票

属性

会社名				
所在地	〒			
業種				
資本金規模	1	5,000 万未満	2	5,000 万以上 1 億円未満
	3	1 億円以上 3 億円未満	4	3 億円以上 10 億円未満
	5	10 億円以上 100 億円未満	6	100 億円以上
調査票記入担当者	所属			
	氏名(フリガナ)			
	電話番号			

1. 過去の国内開催の国際博覧会について

1. 御社は、1970 年に開催された「大阪万博」に出展・協賛等で、参加しましたか	はい いいえ
2. 御社は、1990 年に開催された「大阪園芸博(花博)」に出展・協賛等で、参加しましたか	はい いいえ
3. 御社は、2005 年に開催された「愛・地球博(愛知万博)」に出展・協賛等で、参加しましたか	はい いいえ

2. 国際博覧会の開催意義について

2. 国際博覧会の意義やテーマが、1994 年を境に大きく変わったことをご存知ですか (従来の博覧会は、人類の活動や科学的、技術的、経済的な進歩の「到達点」をみせる国威発揚型でした。一方、1994 年の BIE(博覧会国際事務局)総会決議によって、それ以降に開催された博覧会は、地球規模の諸課題に対して世界に共通意識を普及させ、連帯して将来の展望を示す「出発点」となることを期待した理念提唱型に転換しています。)	はい いいえ
---	-----------

3. 国際博覧会について

<p>6. 国際博覧会にどのようなイメージをお持ちですか(複数回答可)</p>	<p>海外への情報発信 最先端科学技術の披露 国際交流 地球規模の問題解決 時代遅れ わからない その他(自由回答:)</p>
<p>7. 国際博覧会開催にどのような効果を期待しますか(複数回答可)</p>	<p>科学技術の進展 経済の発展 インフラ整備 知名度向上 観光客の増加 特になし わからない その他(自由回答:)</p>
<p>8. 国際博覧会が成功するためには、どのような視点が重要とご思いますか(複数回答可)</p>	<p>地域特性を踏まえたテーマや理念の設定 パビリオンの展示内容や規模 会場立地や交通アクセス性 国内外へのプロモーション 官民協力体制 地元企業・住民の積極的参加 自然環境への配慮 わからない その他(自由回答:)</p>
<p>9. 国際博覧会の成功とは、どのような観点で評価されるのが望ましいとご思いますか(複数回答可)</p>	<p>来場者数 観光客の増加 地元への経済効果 自然環境に配慮した跡地利用 少ない財政負担 採算性 わからない その他(自由回答:)</p>
<p>10. 10年から20年後を想定した場合、世界はどのような課題を抱えていますか</p>	<p>人口増による食糧問題への対応 環境破壊・気候変動への対応</p>

<p>ると思いますか(複数回答可)</p>	<p>急速な都市化への対応 エネルギー問題への対応 高齢化への対応・健康寿命の長寿命化 進展するインターネット技術の活用 教育普及 貧困とジェンダーなどの不平等 民族紛争 わからない その他(自由回答:)</p>
-----------------------	---

4. 国際博覧会が大阪で開催される場合について

<p>4. 問 3-5 の課題を踏まえて、どのようなテーマが、特に大阪にふさわしいと思えますか</p>	<p>地球環境 暮らしやすい都市のあり方 省エネルギーの実現と自然エネルギーの活用 健康長寿 IT 技術の高度化 先端産業技術の集積 魅力ある歴史・文化 融合的・複合的な多文化共生 わからない その他(自由回答:)</p>
<p>5. どのような参加形態を望みますか(複数回答可)</p>	<p>開催前の企画・提案参加 パビリオン出展 寄付・協賛金の提供 施設・設備等の提供 開催期間中の出店参加 わからない その他(自由回答:)</p>
<p>6. 国際博覧会への参加には、どのような魅力があると思えますか(複数回答可)</p>	<p>企業ブランディング 展示品のニーズ・課題把握 企業イメージアップによる売上げ貢献 特になし わからない その他(自由回答:)</p>
<p>7. 将来、大阪で国際博覧会が開催された場合、参加したいです</p>	<p>参加したい やや参加したい</p>

か	わからない あまり関心がない 参加しない
8. 問 4-4 で「あまり関心がない」、「参加しない」と回答された方にお伺いします。「あまり関心がない」、「参加しない」理由は何ですか	景気が悪く、参加する余裕がない 自社の業種と無関係 開催テーマが不明で判断できない 参加経験がない その他(自由回答)
9. 問 4-4 で「あまり関心がない」、「参加しない」と回答された方にお伺いします。どのような条件を整えば、参加しますか	(キーワードでご回答ください)

5. 大阪(関西を含む)企業のポテンシャル

1. 現在、大阪(関西を含む)企業は、どのような分野において国際的競争力を有していると思いますか	(キーワードでご回答ください)
2. <u>御社</u> の技術・製品の中で、世界にアピールしたいものがございましたらご回答ください。	(キーワードでご回答ください)
3. <u>御社以外</u> の大阪(関西を含む)企業の技術・製品の中で、世界をリードするもの、または世界に紹介したいものがございましたらご回答ください。 ※具体の製品名等をご回答ください	はい () いいえ
4. どのような分野で国際的競争力が求められると思いますか	(キーワードでご回答ください)
5. 10年から20年後を想定した場合、大阪(関西含む)企業はどのような分野のポテンシャルを特に高めていくべきだと思いますか	(キーワードでご回答ください)

6. 自由意見(その他、大阪が持つポテンシャル、国際博覧会に期待すること、アイデアなど、ご意見・ご要望をご自由にお書きください)

(自由意見)
